

活動組織の名称 ※ふりがなを忘れずに!		みつゆきみどり かい 光行水土里の会			
所在地		福岡県小郡市光行地内			
取組開始年度		共同活動	平成19年度	向上活動	—
協定の対象となる資源					
農用地	地目	田 (a)	畑 (a)	計 (a)	
	協定農用地面積	4,623	220	4,843	
	対象農用地面積	4,623	220	4,843	
	農業用施設	開水路 (km)	パイプライン (km)	農道 (km)	ため池 (箇所)
		5.1	6.6	3.2	—
農村環境向上活動 (123まで)として実施した取組 ・設定したテーマにO印	設定したテーマ	実践活動項目		(取組内容を具体的に)	
	①生態系保全				
	②水質保全				
	③景観形成・生活環境保全	景観形成のための施設への植栽等、施設等の定期的な巡回点検・清掃、農用地等を活用した景観形成活動		<ul style="list-style-type: none"> <li>水路法面を利用した景観作物の植栽</li> <li>幹線水路内の泥上げ、法面の草刈り、ゴミ拾い</li> <li>農用地への景観作物の植栽</li> </ul>	
	④水田貯留機能増進 ・地下水かん養				
	⑤資源循環				
地域の状況 ・地区の位置 ・資源保全に係る過去と現在の違い ・地域資源と住民との関わりなど		<ul style="list-style-type: none"> <li>光行地区は、小郡市の南部に位置し、地域の農地は殆んどが土地改良事業により整備され、水稲米麦を中心とした農業地域であります。</li> <li>光行地区は従来は農家が多く、共同で水路の保全や清掃活動を実施してきましたが、近年農家戸数の減少と農業人口の高齢化により、共同活動への参加が厳しくなってきました。</li> <li>そのため、農業用水路やパイプラインや農道の維持管理が厳しくなってきました。</li> </ul>			
活動や取組の内容 ・地区の目指す方向 ・活動の概要		<ul style="list-style-type: none"> <li>農業者・行政区・老人会・団体・小中学校が一体となって、農村環境を保全していく。</li> <li>地域内の農業用施設については、きめ細かな維持管理を行い、農業資源として活用していく。</li> </ul>			
成果・課題 ・成果 ・今後の課題など		<ul style="list-style-type: none"> <li>冬期の農用地にポピーやルピナスそれからチューリップを植えて、開花時期(5月)には祭りを開催して農産物等の販売を行い、農村と都市住民の交流が図られた。</li> <li>近年は見物客が増え、駐車場の確保やマナーの面で課題が出てきた。</li> <li>種蒔きは小中学校生徒の参加ができ、球根植えでは老人会の参加があり、沢山の方の参加が出来てきた。</li> <li>作業等が農作業と重なり参加者が特定の人に集中した。</li> <li>農業従事者の減少と高齢化により、担い手の育成が課題である。</li> </ul>			
取組を実施するにあたってのキーワード(5つ以内)		<ul style="list-style-type: none"> <li>「皆で協力し合う地域づくり」・ポピー祭り・世代間の交流・地域の小中学校の参加・地域住民と都市部住民との交流</li> </ul>			
将来の夢・展望		<ul style="list-style-type: none"> <li>農村地域の良さを知ってもらうため、地域住民と小中学校生徒の参加により、作業体験や環境保全活動を実施し、ポピー祭りやチューリップ祭り開催して、農村地域住民と都市部住民との交流を図り、農村地域の良さを体験してもらおう活動を図る。</li> <li>今後、地域内の住民(農業者と非農業者)が協力して、地域の共同活動を推進して、緑豊かな農村地域を将来に残していく。</li> </ul>			
県内位置図		主な活動状況の写真			
					
(写真について簡単な説明)		水路の泥上げ作業		幹線水路の草刈り作業	
				ポピー祭り	